

■主要諸元

細断型ホールクローブ収穫機 WB1040YH

販売型式名			WB1040YH
機体寸法	全 長	(mm)	5350
	全 幅	(mm)	2200
	全 高	(mm)	2540
	機体質量 (重量)	(kg)	4320
エンジン	種 類	水冷4サイクル4気筒立形ディーゼル	
	総排気量	(L{cc})	3.318{3318}
	エンジン出力/回転速度	(kW{PS}/rpm)	51.9{70.6}/2600
	使用燃料	ディーゼル軽油	
	燃料タンク容量	(L)	90
走行部	クローラ	幅×接地長	(mm) 550×1750
		中心距離	(mm) 1115
		平均接地圧 (kPa(kgf/cm ²))	21.5{0.22}
	変速方式		油圧サーボ付HST無段変速 電子制御FDS
	変速段数		前後進無段×副変速3段
	走行速度	前 進 (m/秒)	低速0～0.94・標準0～1.60 ^{※1} ・走行0～3.05
刈取部	後 進 (m/秒)	低速0～0.88・標準0～1.45・走行0～2.62	
	自動水平制御	左右	
	切断方式	ディスクカッタ方式	
	刈 幅	(mm)	1720
	刈取条数	(条)	5
梱包部	理論切断長	(mm)	30
	ペール方式	定径式(チェン・バー式)	
	ペールサイズ	(mm)	φ1000×幅850
	バインディング方式	ネットバインディング	
	適応ネットサイズ	(mm)	幅1030または1230
キャビン・バックモニター			標準装備
対象作物			飼料稲(適応稈長650～1500 ^{※2})
作業能率			(分/10a) 20～30

汎用型微細断飼料収穫機(ロールペーラタイプ) SMR1020

販売型式名			SMR1020
機体寸法	全 長 ^{※4}	(mm)	6800
	全 幅 ^{※4}	(mm)	2250
	全 高 ^{※4}	(mm)	2800
	機体質量 (重量)	(kg)	5450
エンジン	型式名	4TNV94CHT-SRC2	
	種 類	水冷4サイクル4気筒形ディーゼル インタークーラターボ(CR)	
	総排気量	(L{cc})	3.053{3053}
	エンジン出力/回転速度	(kW{PS}/rpm)	73.8{100.3}/2200
	使用燃料	ディーゼル軽油	
走行部	燃料タンク容量	(L)	120
	クローラ	幅×接地長	(mm) 550×1845
		中心距離	(mm) 1150
		平均接地圧 (kPa(kgf/cm ²))	26.6{0.271}
	変速方式		油圧サーボ付HST無段変速 電子制御FDS
	変速段数		前後進無段×副変速3段(油圧2段/ギヤ2段)
切断部	走行速度	前 進 (m/秒)	低速:0～0.88・標準:0～1.76・走行:0～2.81
	後 進 (m/秒)	低速:0～0.79・標準:0～1.58・走行:0～2.50	
ホッパー部	切断方式	アップカッタシリンダ	
	切断刃数	(枚)	20
	理論切断長	(mm)	4段階(6・11・19・29)
梱包部	最大積載容量	(m ³)	2.0
	ペール方式	チェンバー(定径式)	
	ペールサイズ	(mm)	φ1000× 幅850 ^{※5}
	バインディング方式	ネットバインディング	
	適応ネットサイズ	(mm)	幅1030または1230
作業能率			4(コントロールボックスで変更可能) (分/10a) 20～30

マルチヘッダ(SMR1020・SMW5200用アタッチメント) SMR-MH2

販売型式名			SMR-MH2
刈取部	作業幅	(mm)	1800
	刈取条数	長大作物(とうもろこし・ソルゴー) (条)	2
	飼料用稲・飼料用麦	(条)	5 ^{※6}
	適応草丈	(mm)	800以上 ^{※7 ※8}

ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
yanmar.com

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。



この印刷物は植物油インキを使用しています。

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱いで必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ



水田をフル活用！

飼料収穫機で 国産飼料づくりを応援！



日本の飼料穀物のほとんどは、輸入作物に依存しています。
飼料全体の自給率は25%※で、輸入飼料の値上がりや為替の影響、
または国際情勢による輸入ストップなど打撃は計り知れません。

農林水産省では、水田での飼料稲の作付け拡大を中心に、
2030年度までに飼料全体の自給率を34%まで上げることを目標としています。
一方で、水田は水源の涵養や景色の美しさなど、
お金で買うことができない機能や価値で貢献しています。

そんな水田を維持・活用する取り組みのひとつが、飼料稲栽培です。

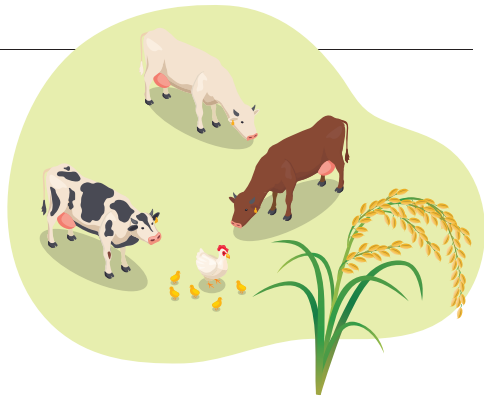
飼料用途の稲は食味を考慮しないので、
食用水稲に比べ作期・作型の設定に自由度があること、
または様々な専用品種が開発されていることから、
食用米収穫との作業競合を避けながら面積拡大を図ることができます。

このカタログでは、飼料向けに開発された収穫機をご紹介します。
ヤンマーは4つの飼料収穫機で、国産飼料増産をサポートします。

※2018年 農林水産省「日本の食料自給率」より

国産飼料づくりに欠かせない、

飼料収穫機 ラインアップ



■特長一覧

商品名	販売型式名	ほ場区画		適応作物			理論細断長(最短)		収穫部		湿田対応
		中規模	大規模	飼料稲 飼料麦	牧草	コーン ソルガム	長さ (mm)	エサ評価	自脱式	ドラム式	
細断型ホールクロップ収穫機	WB1040YH	◎	◎	◎	×	×	30	○	○	—	○(FDS)
コンビネーションベアラ	JCB1800	○	◎	◎	×	◎	9	◎	—	○	○(FDS)
汎用型微細断 飼料収穫機	ロールベアラタイプ	○	◎	◎	×	◎	6	◎	—	○※1	○(FDS)
	ワゴンタイプ	○	◎	◎	×	◎		◎	—	○※1	○(FDS)

※1 刈取部のマルチヘッダSMR-MH2は別売です。

稈長65cmの短稈から、
150cmの長稈品種まで対応できる

細断型ホールクロップ収穫機

WB1040YH

製造元:株式会社タカキタ

エンジン出力	刈 幅	バールサイズ
70.6PS	172cm (5条)	φ100×85cm



バックモニター
付きで、ロールの
排出状態が
確認できて安心!

動画はこちら



- ① 収穫物を理論切断長3cmに細断することで、牛の咀嚼時間と消化率のバランスの良いサイレージに仕上がります。
- ② 乳酸発酵を促進する乳酸菌の添加装置を標準装備。刈取りと同時に自動的に噴霧することで、より良質なサイレージに仕上がります。
- ③ チェンバー方式の採用で、梱包密度が高く、形の良いバールに仕上がります。
- ④ ネットの巻き数設定が簡単にできるコントロールBOXを装備。電子カウンターやエラーメッセージも運転席で確認できます。

飼料稲・飼料用麦・デントコーン・
ソルゴーなど、多彩な作物に対応できる

コンビネーションベアラ

JCB1800

製造元:株式会社IHIアグリテック

エンジン出力	刈 幅	バールサイズ
100.3PS	185cm (6条)	φ100×86cm



バール排出時、
ソフトランディング
でバールの崩れを
防止!

動画はこちら

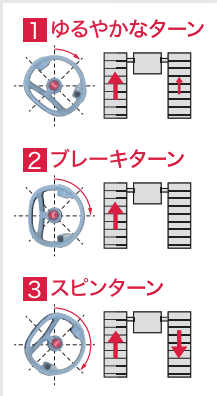


- ① ツインドラム型ヘッダにより、飼料稲、飼料麦はもちろん、デントコーンやソルゴーなど、ロスを低減した収穫が可能です。
- ② 飼料の確実な細断と、簡易シュレツダによるコンディショニング効果で発酵品質を高め、消化率をより向上させます。
- ③ バール成形室は、スチールローラと成形ベルトで構成。静音で密度が高く形の良いバールを圧縮/成形。高品質乳酸発酵を促進します。
- ④ カメラを4か所に設置。安心して作業が行えます。
- ⑤ コントロールBOXでは、各工程のガイダンスを表示。圧縮密度の制御も可能です。

4つの飼料収穫機すべてに、
ヤンマーコンバインで実証済みの丸ハンドル+FDSを採用!

1 条合わせがピタッと決まる

ゆるやかなターンからスピンターンまで、ハンドルに合わせて旋回は自在。乗用車感覚で快適に操作できます。



スイッチひとつで刈取部の上下操作。
左右の条合わせの調整が簡単!



丸ハンドルだから長時間作業でも疲れにくい!

2 高い湿地走破性とスムーズな旋回



※写真は試作機です。

直進時には走行用HSTで直進性がアップ。旋回時は旋回用HSTが左右のクローラを無段階に変速。ガクガクしないスムーズ旋回で、高い湿地走破性を実現しました。

走行部はヤンマーコンバインがベースです。ヤンマーが責任をもって迅速的確なアフターサービスを実施します。



6mmの微細断を含む4段階の
切断長で多彩な作物に対応できる

汎用型微細断飼料収穫機(ロールベアラタイプ)

SMR1020+SMR-MH2

製造元:株式会社タカキタ

エンジン出力	刈 幅	バールサイズ
100.3PS	180cm (5条)	φ100×85cm



ホッパー内の
収穫物が
偏らないように、
自動で
左右に回転!

動画はこちら



- ① 6mmの微細断された収穫物をロール形成するため、長期保存が可能で、高品質なロールバールサイレージ調製が行えます。
- ② 飼料稲はもちろん、とうもろこしなどの飼料作物を収穫部のマルチヘッダ(SMR-MH2)で収穫することができます。
- ③ 3台のカメラで撮影された映像により、後方、左サイド、ホッパー内の様子を同時に運転席でモニタリングできます。
- ④ 2m³のホッパーを搭載。ホッパー内のセンサにより成形室へ収穫物を自動供給。ネット巻付け時もノンストップで連続して刈取りが行え、作業の効率化が図れます。

農業用2トンドンプ1杯分が入る容量
5.2m³のホッパーで高能率に作業ができる

汎用型微細断飼料収穫機(ワゴンタイプ)

SMW5200+SMR-MH2

製造元:株式会社タカキタ

エンジン出力	刈 幅	ワゴン最大積載量
100.3PS	180cm (5条)	1,000kg



ワゴン内の
収穫物が
偏らないように、
自動で
左右に回転!

動画はこちら



- ① 6mmの微細断された収穫物をワゴンに収容し、バンカーサイロやロールバールに調製することができます。
- ② 飼料稲はもちろん、とうもろこしなどの飼料作物を収穫部のマルチヘッダ(SMR-MH2)で収穫することができます。
- ③ 3台のカメラで撮影された映像により、後方、ホッパー内の様子を同時に運転席でモニタリングできます。
- ④ ダンプ式で農用2tトラック(1t積み)に最適なワゴン形状。収穫した作物を偏りなくスムーズにトラックに移送できるよう、整流板を装備しています。